主催:相模原市医療ソーシャルワーカーの会(第269回定例会)

やめさせようとしない 依存症支援の実践

~ここに支援の認識を変える衝撃の真実が~

<講師>成瀬暢也先生

(埼玉県立精神医療センター副院長)

<日時>2022年**7月15日(金)17時30分~19時30分**(入室開始17時15分から)

- <開催方法>Zoomによるオンライン
- <参加資格>依存症に関心のある方なら、どなたでもOK
- <参加費>無料
- <申し込みフォーム>下記URLか、右のQRコードから申込み下さい。 https://forms.gle/7cZkqQWEdHscmvBg7

- <申込み締め切り>2022年7月7日(木)まで
- ※7月14日迄に招待メール(講演資料及びZoomURLとログインID、パスワード)を送る都合上、締め切りにご協力ください。
- <担当>斉藤正和(相模原中央病院)、左右田哲(北里大学病院)、中村奈奈(北里大学病院)、宮本竜也(北里大学病院)
- <問い合わせ先> 左右田哲: akira.s@kitasato-u.ac.jp





2022年7月15日(金)オンライン研修タイムライン

17時15分 Zoom入室開始

17時30分 開会のあいさつ及びオリエンテーション

17時35分 成瀬暢也先生ご講演

「やめさせようとしない依存症支援の実践

~ここに支援の認識を変える衝撃の真実が~」

18時35分 質疑応答

19時05分 相模原市内における、依存症支援活動の取り組み(変更の可能性有)

19時25分 相模原市医療ソーシャルワーカーの会からアピール

19時30分 終了

【成瀬暢也先生先生ご略歴】

1986年3月 順天堂大学医学部卒業、同年4月同大学精神神経科入局

1990年4月 埼玉県立精神保健総合センター開設と同時に勤務

1997年4月 同センター依存症病棟に配属

2008年10月 埼玉県立精神医療センター副院長

- •専門分野:薬物依存症・アルコール依存症、中毒性精神病の臨床
- •埼玉医科大学客員教授
- •国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所客員研究員
- •日本アルコール関連問題学会理事
- •日本アルコール・アディクション医学会監事
- •日本精神科救急学会代議員
- •関東甲信越アルコール関連問題学会理事
- •埼玉ダルク理事

【主なご著書】

- •『厄介で関わりたくない精神科患者とどうかかわるか』(中外医学社)
- •『ハームリダクションアプローチ やめさせようとしない依存症治療の実践』(中外医学社)
- ・『薬物依存症の回復支援ハンドブック』 (金剛出版)
- ・『アルコール依存症治療革命』 (中外医学社)
- ・『誰にでもできる薬物依存症の診かた』 (中外医学社)

【成瀬先生インタビュー記事 URL・QRコード】

(https://www.buzzfeed.com/jp/naokoiwanaga/drugs-recovery-support-3)

